

平成22年度
第1回稲毛区公民館運営審議会議事録

- 1 日 時 平成22年6月15日(火) 午後2時～4時
- 2 場 所 小中台公民館(講堂)
- 3 出席者 (委員 13人)
- 地引 昌子委員長 青柳 典子副委員長 奈良 明委員
瓜生 澄江委員 亀山 継夫委員 藤川 勇委員
飛鳥井 航一委員 森脇 清委員 佐々木 美智子委員
宮野 勝子委員 太田 きぬ子委員 種池 賀子委員
菊池 まり委員
- (事務局 12人)
- 野老館長、宮原副館長、齋藤主査補(小中台)高梨館長(黒砂)
中嶋館長(轟)佐藤館長(稲毛)星館長(千草台)小川館長(草野)
千葉館長(山王)首藤館長(都賀)秋元館長(緑が丘)野田副主査(草野)

4 会議次第

- (1) 開 会
- (2) 委嘱状の交付
- (3) 小中台公民館長挨拶
- (4) 運営審議会委員紹介
- (5) 職員紹介
- (6) 正・副委員長選出(正・副委員長挨拶)
- (7) 議 題
 - ①平成21年度 公民館利用状況について
 - ②平成22年度 各公民館事業について
 - ③その他

5 議事の概要

- (1) 平成21年度 稲毛区公民館利用状況について
各公民館の利用状況を事務局から一括説明した
- (2) 平成22年度 稲毛区公民館事業について
各館長から順次、22年度の事業計画を説明した
- (3) その他

6 会議経過

- 事務局 定刻となりましたので、始めさせていただきます。
- 副館長 今回は2年に一度の委員様の交替期でございます。多くの委員様が入れ替わりまして14人のうち再任が5人新任が9人という構成になっております。2年の任期となっておりますので皆様よろしく願いいたします。早速ですが、委嘱状の交付に移らせていただきます。野老館長から交付させていただきます。
- 中核館長 選出委員13人に委嘱状の内容を読み上げ交付する。
- 館長挨拶 野老館長あいさつ
- 副館長 続きまして、初めての会でございますので、簡単に自己紹介をお願いしたいと思います。
- 選出委員 順に自己紹介に入る。終了後引き続き事務局の職員自己紹介となる。
- 副館長 次に委員長と副委員長の選出に移らせていただきます。
(議事進行役として中核館長が仮議長となる。)
- 委員 今回は初めての委員が多い為、審議運営を経験されている方がよろしいかと思えます。また、副委員長には新任の方がよろしいと思えます。
- 中核館長 只今のご意見に対していかがでしょうか。
- 委員一同 拍手にて賛同
- 委員 委員長には地引委員、副委員長には青柳委員がよろしいと思えます。
- 委員一同 拍手にて賛同
- 地引委員長並びに青柳副委員長所定の席に移動。
- (議事署名人の選出)
- 委員長より、菊池委員、飛鳥井委員を指名。
- (地引委員長が議事を進行)
- (定足数報告)
- 事務局より出席委員13人、欠席委員1人(安川 信一郎委員)をもって、会議は成立することを説明。
- 委員長 それでは、お手元の次第に沿って進めさせていただきます。
限られた時間内での審議ですので、よろしく審議のほどお願いします。
議題(1)、(2)を一括説明していただき、その後質問をお受けいたします。
- 議題(1) 平成21年度稲毛区公民館利用状況について。事務局から説明をお願いします。
- 副館長 議題(1) 平成21年度稲毛区公民館利用状況について一括説明
9公民館の会館日数、利用人数、利用時間帯別人数及び内訳等。
5公民館図書室の蔵書数、登録者数、貸出冊数、リクエスト件数

等を報告。

委員長 次の議題（２）平成２２年度各公民館事業について、事務局から説明をお願いします

事務局 小中台公民館長、黒砂公民館長、轟公民館長、稲毛公民館長、千草台公民館長、草野公民館長、山王公民館長、都賀公民館長、緑が丘公民館長から各館の事業計画について説明。

委員長 以上で各公民館の説明が終わりましたが、議題（１）、（２）について、何か質問等ありましたらお願いします。

委員 千草台公民館の子ども向けの主催事業の参加人数について、工夫がされていますが、今、子どもたちは、塾とかスポーツなどを行なっている場合が多いが、常時子どもたちは、集りますか？

事務局 昨年度は、子どもの事業について料理が中心となって行われており、参加数は、非常に多くなっている。その中で、子どもだけの事業については、人数が集まりますが、親子で募集すると参加は少ない。地元の小学校PTAに呼びかけて増やしていきたい。

委員 山王公民館の中学生が教えるパソコンで作れる年賀状について質問します。中学生は、現在難しい時期であり、公民館に来て教えている姿は、大変ほほえましく思います。ただ、中学生は今、大変忙しい時期です。公民館に来て協力してくれる理由は、学校に部活動があるとのことですが、何人位の生徒が来て、いつ頃何曜日に行い、参加する人はどのような人がおられるのか、教えてほしい。

事務局 昨年は、１１月に行われ、情報処理部のメンバーが３名来てくれました。運営については、マンツウマンで行われ、補助説明者も数名おり、大変好評でした。また、事前にテキストも作って下さいました。少し問題だったのは、生徒が通常使用しているパソコンの機種と違っており、大変苦労したようでした。この講座は３年目になり、先輩の中学生が心配してくれ、参加してくれました。この講座は中学生がわかりやすく丁寧に教えており、大変すばらしいと思いました。

委員 緑ヶ丘公民館の事業のついてお伺いします。「体験しようー162°の不思議な世界」の事業は、液化ガスなどを使用するので、大変危険な場合があるのではないのでしょうか？また、講師の先生は、理科の教師あるいはどこかでやられている方が講師になられているのか、教えて下さい。

事務局 今年初めて行う講座であります。東京ガスでこの講座をもっているとのこと。それを活用して、今年を行います。危険性については、大丈夫とのこと。私たち職員もこの講座に参加して様子を見ていきたいと思えます。

委員 パソコン講座のシステムについてお伺いします。また、パソコンを習った人が、自由に使えるところがあるのかどうかお聞きしたい。

事務局 パソコン講座は、生涯学習センターに、依頼して行っている。各公民館に講座用のパソコンはありません。アフターサービスについては、生涯学習センターで機器が設置してありいつでも行けば教えてくれます。高齢者については、シルバー人材センターで、毎日講座を開いており、PRしていきたい。

副委員長 他になければ、終了とさせていただきます。

委員長 皆様のご協力によりまして、無事終了できました。本日はありがとうございました。

(問合わせ先) 所管課：千葉市教育委員会生涯学習振興課
電 話：小中台公民館 2 5 1 - 6 6 1 6